



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

### 1. 化学品及び会社情報

1.1. 製品名称	
製品の名称	オールクリーン (All Clean)
1.2. 会社情報	
会社名(輸入販売)	三洋ライフマテリアル株式会社
住所	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル8階
電話番号	03-3518-2151/fax 03-3518-2152
製造元	ComStar International Inc 20-47 128 <sup>th</sup> St. College Point, NY 11356 USA 1-718-445-7900, 800-328-0142/fax 718-353-5998
1.3. 推奨用途及び使用上の制限	液体洗剤

### 2. 危険有害性の要約

#### 2.1. 化学物質または混合物のGHS分類

H227 可燃性液体 引火性液体(2.6章)区分4

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 誤えん有害性(3.10章)区分1

#### 危険有害性情報:

H227 可燃性液体

H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

#### [予防]:

P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。

#### [反応]:

P301+P310 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。

P331 無理に吐かせないこと。

P370+P378 火災の場合:消火するために乾燥した砂、乾燥した化学物質またはアルコール耐性の泡を使用すること。

#### [保管方法]:

P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

P405 施錠して保管すること。

#### [廃棄]:

P501 内容物/容器を都道府県・市町村の規制に従って廃棄するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

#### その他の危険

### 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区分:混合物



# 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

成分/化学物質の指定	重量%	GHS分類	注意
ミネラルスピリット CAS番号: 64742-47-8 化審法番号: 9-1700	<80	H227 可燃性液体 引火性液体 (2.6 章) 区分4 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 誤えん有害性(3.10 章) 区分1	
アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム塩 CAS番号: 68608-89-9 化審法番号: 3-1906	<25	N/A	

§ 1910.1200の paragraph(i)に従って、組成物の特定の化学的同一性および/または正確なパーセンテージ(濃度)は、企業秘密として保留されています。

## 4. 応急措置

### 4.1. 応急処置

#### 一般

応急措置をする人は、自身も守る必要があります。安全データシートを医師に見せてください。危険区域から速やかに移動してください。中毒症状は数時間後に現れることがあります。付き添いのいない患者を置き去りにしないこと。

#### 吸入した場合

意識不明の場合は、安静に保ち、直ちに医師の診断、手当てを受けること。

#### 眼に入った場合

予防措置としてきれいな水で眼を良く洗うこと。コンタクトレンズをしていて取り外せる場合は取り外すこと。症状が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

#### 皮膚に付着した場合

汚染された衣類を直ちにすべて脱ぐこと。多量の水で洗い流すこと。

#### 飲み込んだ場合

気道を保つこと。医師のアドバイス無しに、無理に吐かせないこと。牛乳やアルコール飲料を与えないこと。意識がない場合、絶対に口からものを与えないこと。直ちに医師の診察、手当てを受けること。

### 4.2. 予想される急性症状及び遅発性症状

#### 最も重要な兆候及び症状

特定の症状データは入手できませんでした。さらなる詳細については第2節を参照のこと。

#### 吸入した場合

吸入すると有害。

## 5. 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

#### 適切な消火剤:

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)、乾燥した化学物質またはアルコール耐性の泡

#### 不適切な消火剤:

大量の水噴霧

### 5.2. 有害燃焼生成物:



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

一酸化炭素、有毒なガス、何らかの有機・無機化合物、硫化水素、硫黄酸化物、硫酸。炭素酸化物、浮遊固体および液体微粒子とガス(煙)の複雑な混合物、有毒な煙、未確認の有機および無機化合物、硫化水素、刺激性の煙または発泡する可能性のある物質、硫酸。

5.3. 火災の場合の安全上の理由から、缶は隔離された場所に保管すること。完全に密閉された容器を冷却する際は、水噴霧を使用する。

### 5.4. 消火を行う者への勧告

適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際は、適切な保護具を着用し、十分に換気すること。

### 6.2. 環境に対する注意事項

流出した製品が河川等へ排出され、環境へ影響を起こさないよう措置を講じること。製品が川、湖、排水溝に排出され汚染した場合は、それぞれの当局に連絡してください。

### 6.3. 回収、中和等の処置

流出物は出来る限り掻き集めて、不燃性の吸収性材料(例えば、砂、土、珪藻土、バーミキュライト)を用いて収集し、適切な密閉容器に保管すること。都道府県・市町村の規制に従って廃棄するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 7.1. 保護措置:

裸火や白熱灯の材料の上に噴霧しないこと。

### 7.2. 火災・爆発

裸火、高温面、発火源から遠ざけること。

### 7.3. 安全な取扱いのための予防措置

エアロゾルの生成を避け、蒸気/粉塵を吸い込まないこと。

保護具については、第8節を参照のこと。

使用する近くでは飲食、喫煙をしないこと。

作業場を十分に換気すること。都道府県・市町村の規制に従って、すすぎ水を処分すること。

### 7.4. 安全な保管条件:

禁煙

換気の良い場所に保管すること

SDS、ラベルの注意事項を遵守すること

電気設備/作業材料は技術安全基準に従うこと

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 8.1. 制御パラメータ

曝露



# 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

CAS番号	成分	許容濃度		
64742-47-8	ミネラルスピリット	TWA(霧)	5mg/m3	OSHA Z-1
		TWA		ACGIH
		TWA(霧)	5mg/m3	OSHA PO
		TWA(霧)	5mg/m3	NIOSH REL
		ST(霧)	10mg/m3	NIOSH REL
68608-89-9	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム塩	設定されていない	設定されていない	設定されていない

## 発がん性データ

CAS番号	成分	源	値
64742-47-8	ミネラルスピリット	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1:いいえ、グループ2a:いいえ、グループ2b:いいえ、グループ3:いいえ、グループ4:いいえ;
68608-89-9	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム塩	OSHA	発がん性物質の選択:いいえ
		NTP	既知:なし;疑わしい:なし
		IARC	グループ1:いいえ、グループ2a:いいえ、グループ2b:いいえ、グループ3:いいえ、グループ4:いいえ

## 8.2. 曝露管理

### 呼吸器の保護具

適切な保護マスクを着用すること。蒸気曝露を推奨限度以下に維持するため、一般および局所排気装置を推奨します。濃度が推奨限界を超えている場合、または濃度が不明の場合は、以下の適切な呼吸器保護具を着用します。

OSHA呼吸器保護具の規則(29 CFR 1910.134)に従い、NIOSH/MSHA認可の呼吸器保護具曝露量をコントロール出来ない場合、曝露レベルが不明である場合、または給気・ろ過両用式呼吸器保護具が適切な保護にならない可能性がある任意の他の状況がある場合、陽圧送気マスクを使用する。

### 手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。

### 眼の保護具

適切な保護眼鏡を着用すること。

### 皮膚及び身体の保護具

適切な不浸透性の保護衣を着用すること。



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

### 衛生対策

使用時は飲食、喫煙をしないこと。  
使用後は必ず手を洗うこと。

## 9. 物理的および化学的性質

外観	透明な液体
臭気	軽度の炭化水素臭
臭気閾値	データなし
pH	6
融点/凝固点	-49°C (-56°F)
初留点と沸点範囲	200-300 °C (392-572°F)
引火点	80-90.6 °C
蒸発速度(エーテル=1)	0.082 (酢酸ブチル=1)
可燃性(固体、気体)	データなし
上限/下限、引火または爆発性の限界	<b>爆発下限界:0.5~0.6%(V)</b> <b>爆発上限界:4.9~5.5%(V)</b>
蒸気圧(Pa)	0.23-0.45 mmHg (20-25°C)(68-77 F)
相対蒸気密度	>7@20-25 °C (68-77°F)
比重	0.80-0.825@ 15.6°C (60.1°F) 基準物質:水=1)
密度	データなし
他の溶媒への溶解性	データなし
水への溶解度	不溶
分配係数n-オクタノール/水(log Kow)	データなし
自然発火温度	>220 °C
熱分解	データなし
分解温度	未測定
粘度(cSt)	<10 mm <sup>2</sup> /s@40°C (104°F)
揮発分(重量%)	データなし
オクタノール/水分配係数	NA

### 9.2. その他の情報

その他の関連情報はありません。

## 10. 安定性及び反応性

### 10.1. 反応性

推奨保管条件下で安定

### 10.2. 化学的安定性

通常的环境下で安定

### 10.3. 危険有害反応可能性

蒸気は空気と爆発性混合気体を生成することがあります。



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

### 10.4. 避けるべき条件

加熱、炎、火花、その他の発火源から遠ざけること。

### 10.5. 混触危険物質

強酸化剤

### 10.6. 有害な分解生成物

データなし

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 製品:

急性経皮毒性: 急性毒性推定値: 2,020mg/kg

#### 構成成分:

ミネラルスピリット CAS:64742-47-8

#### 急性経口毒性

LD50(ラット、雌雄): >5,000mg/kg  
備考:情報は類似物質から得られたデータに基づいています。

#### 発がん性 IARC

0.1%以上で存在する成分に、予想される人に対する発がん性物質は確認されていません。

#### OSHA

0.1%以上で存在する成分に、予想される発がん性物質は確認されていません。

#### ACGIH

人への関連性は不明ですが、動物実験で発がん性が確認された物質。

#### 誤えん有害性:

飲み込んで気道に侵入すると致死的となることがあります。

#### 本製品に関する追加情報:

備考:溶剤は皮膚を脱脂することがあります。

## 12. 環境影響情報

### 12.1. 毒性

本製品に関する追加情報は提供されていません。化学物質固有のデータについては第3節を参照のこと。

#### 水生生態毒性

成分	96時間LC50魚、 mg/L	48時間EC50甲殻類、mg/L	ErC50藻類、 mg/L
ミネラルスピリット (64742-47-8)	入手不可	入手不可	入手不可
アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム塩 (68608-89-9)	入手不可	入手不可	入手不可



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

### 12.2. 残留性および分解性

データなし。

### 12.3. 生物蓄積性

未測定

### 12.4. 土壌中の移動性

データなし。

### 12.5. PBTおよびvPvB評価の試験結果

本製品はPBT/vPvB化学物質を含有していません。

### 12.6. 他の有害作用

データなし

## 13. 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄物処理方法

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。

#### 汚染容器及び包装材料:

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこで適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合も都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が、その処理を行っている場合にはそこで適切な処分を行う。空容器は、再利用しないこと。

## 14. 輸送上の注意

### DOT (運輸省)

危険物として規制されていません。

### IATA (国際航空輸送協会):

危険物として規制されていません。

### IMDGコード:

危険物として規制されていません。

## 15. 適用法令

### 労働安全衛生法

ミネラルスピリット CAS番号: 64742-47-8 化審法番号: 9-1700

第3種有機溶剤等(施行例別表第6の2・有機溶剤予防規則第1条第1項第5号)

名称等を表示すべき危険有害物(法第57条、施行令第18条別表第9)

名称等を通知すべき危険有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)

リスクアセスメントを実施すべき危険有害物(法第57条の3)

### PRTR法

非該当



## 安全データシート

All Clean

SDS改訂日:

2024/9/1

消防法	第4類 第3石油類（非水溶性） ミネラルスピリット CAS番号: 64742-47-8 化審法番号: 9-1700 第4類 第2石油類（非水溶性）
毒物及び劇物取締法	非該当
大気汚染防止法	ミネラルスピリット CAS番号: 64742-47-8 化審法番号: 9-1700 揮発性有機化合物

### 16. その他の情報

#### 責任の限定について

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

本安全データシートにおけるデータは、ここに規定された製品にのみ関するものですが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関していかなる保証を行うものではなく、またその品質を保証するものでもありません。製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者に提供されるものであります。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要です。この製品が使用される環境及び条件については弊社がコントロールできない為、弊社は購入者又は第三者に対する損傷に対して、又は物的損害に対していかなる責任を負うものではありません。本SDSの改訂版を受領した場合は、旧SDSを廃棄下さるようお願いします。